2026年11月13日

各 位

会社名 株式会社共和電業
代表者名 代表取締役社長 下住晃平
（コード番号 6853 東証スタンダード）
問合せ先 取締役上席執行役員経営戦略本部長 上杉太郎
（TEL 042-489-7215）

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026年2月9日に公表しました2026年12月期通期連結業績予想について、 下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年12月期通期連結業績予想の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 16,500	百万円 1,450	百万円 1,500	百万円 1,200	円 銭 45.62
今回発表予想（B）	15,500	800	900	800	31.86
増 減 額 （B-A）	△1,000	△650	△600	△400	－
増 減 率 （%）	△6.1	△44.8	△40.0	△33.3	－
（ご参考）前期実績 （2025年12月期）	16,272	1,385	1,458	1,033	39.29

2. 業績予想修正の理由

売上高につきましては、好調な受注を維持しながら受注残の確実な納入に努めてまいりましたが、経営基盤の強化および業務プロセスの最適化・効率化を目的として、新たに導入した基幹システムの稼働移行期における一時的な生産遅延の影響により、一部の大口案件を含む製品の納入が翌期にずれ込む見通しとなったことから、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

利益につきましては、材料費高騰に伴う原価率の上昇および固定費の増加に対し、製品価格の改定および全社的な経費削減施策を進めてまいりましたが、当期における効果は限定的であり、年内売上高の減少およびコスト上昇の影響を十分に吸収するには至らず、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を下回る見通しとなりました。

当社グループはシステムの早期安定化および納期遅延の解消に向けて、生産部門への人的リソース増強など生産体制の再構築を進めており、2026年末には生産が正常化し、導入効果を実現していくための安定的な運用体制が整う見通しとなっております。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の変更はありません。

（注） 上記予想につきましては、現時点において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上